# 会 議 録

会議録	
会議の名称	令和7年度 川越市児童館運営委員会
開催日時	令和7年8月29日(金曜日) 午後2時 開会 午後3時30分 閉会
開催場所	児童センターこどもの城 視聴覚室
議長 (会長) 氏名	議長(会長)武藤寛史
出 席 者 (委員)氏名 (人数)	細田旅生 赤間ゆりか 萩原和子 鳥居麻理子 岩﨑 佳澄 水谷薫 鈴木敏子 (7人)
欠 席 者 (委員)氏名 (人数)	髙栖敦子 服部孝 (2人)
事務局職員職 氏名	こども未来部長佐藤 利貞こども育成課長太田 康之児童センターこどもの城館長野村 博之児童センターこどもの城主査 石田 和宣高階児童館長高階児童館長藤井 香代子※ほか児童館改修整備基本構想策定支援事業者 4名
1 開 会         2 こども未来部長あいさつ         3 会長あいさつ         4 運営委員及び事務局職員等紹介         5 議事         (1) 児童館改修整備基本構想策定に向けた今後の取組         (2) 児童館改修整備基本構想の検討項目         6 その他         7 閉会	
1 川越市児童館運営委員会次第 2 川越市児童館運営委員会委員名簿 3 川越市児童館改修整備に向けた今後の取組 資料1 4 基本構想検討項目 資料2 5 アンケート実施状況 こども・子育て支援事業債活用事例 資料3	

	議事の経過
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	≪会議の成立について≫ ・委員会の成立について報告(委員8名出席) ・傍聴希望者なし
事務局	<ol> <li>開会</li> <li>こども未来部長あいさつ</li> <li>会長あいさつ</li> <li>運営委員及び事務局職員等紹介</li> <li>議事</li> </ol>
事務局	(1) 川越市児童館改修整備に向けた今後の取組 資料 No. 1 より説明
委員	(質疑応答、意見) プラネタリウムはこどもの城の特色の一つだと思われる。プラネタリウムに関して、事務局にて今まで気になっていた点があれば伺いたい。
事務局	開館当初からアナログ式で、プログラムが更新されていない。他のデジタル式のプラネタリウムと比較すると映像面も古い。機械設備に関しても、消耗部品の生産が終了しているものもあり、今後の同一機器での運用が危うい状況である。
委員	月越小学校等、近隣の学校と連携して利用できないか。川越市には他にプラネタリウム施設が無いので、是非存続させてほしい。デジタル式に切り替えた上で、プラネタリウム以外にも色々な用途で使えるようにすることはできないか。中高生や親子連れ等、幅広い年齢層に向けた活用方法を検討していけると良いのではないか。
事務局	現状遠足等の校外学習での利用で学校と連携している。プラ ネタリウムを残すのであれば、多機能化は検討していきたい。
委員	児童館の運営に関して、公営・民営それぞれのメリット・デ メリットを教えてほしい。

#### 事務局

- ・公営:市の意向をダイレクトに反映させつつ、臨機応変に運営できる。
- ・民営:市には無い児童館運営のノウハウを持っている。 今後の委員会で、事務局にて比較資料を用意・提示したいと考 えている。

### 議長

委員会として事務局の取組を理解したこととする。

#### 事務局

- (2) 児童館改修整備基本構想の検討項目
  - ・検討項目の説明 資料 No. 2より説明 ゾーニングや施設ごとの特徴については、次回委員会にて 説明予定。
  - ・アンケート実施状況等の紹介 資料 No. 3より説明 アンケートの分析結果については、次回委員会にて説明予 定。
  - ・児童センターこどもの城の既存機能に係る意見聴取 資料 No. 3より説明 こどもの城の改修も、こども・子育て支援事業債を活用して実施予定。

(質疑応答、意見)

## 委員

こどもの城と高階児童館で利用者数があまり変わらないのは何故か。

#### 事務局

高階児童館は市民センターと複合している、駐車場が広い、 育児事業に力を入れており親子での利用が多い。こどもの城は 駐車場が狭い、駅から遠くて、バスの本数も少なく、周辺地域 以外の人が来場しづらい状況。

## 委員

今後の市外・県外からの利用者も見据えて、駐車場を拡大するべきではないか。周辺地域以外だけでなく、市外・県外の利用者を増やしていくことは、今後の児童館運営においても重要ではないか。

事務局

県外からプラネタリウムを見に来る人も多いが、現状用地を 拡大した駐車場の拡大は難しい。

委員

市外・県外のプラネタリウムのように、最新版のデジタル式 のものを導入できないか。

川越市の子供たちの教育の為に、身近にプラネタリウムを利用できる環境は残してもらいたい。

事務局

プラネタリウムについては、次回以降の委員会でも検討していく。

委員

公民館でオンラインゲームをしている子どもをよく見かける。児童館にもオンライン環境を整えて、子どもが集まれるようにすると良いのではないか。

委員

かつてこどもの城主催のイベントで、外遊びできる機会があった。今後も外遊びできる設備を検討してほしい。同時に暑さ対策も検討してほしい。

委員

コンセプトの多国籍交流・世代間交流について、今後詳しく 伺いたい。

委員

アンケートに防犯カメラ等安全設備について意見があったが、現状こどもの城にはどのような安全設備があるのか。子どもを遊ばせる親の意見としては、安全設備についても力を入れてほしい。

事務局

防犯カメラは無い。入口は1箇所のみだが、1階事務室の職員が目視で確認している。現状2階まで十分に目が届いていない。

委員

トイレについては、バリアフリー対応しているのか。

事務局

現状バリアフリー対応していない。和式トイレも残っている。

委員

仮に民間企業が運営することになった場合、友だちを作るのが苦手な子ども、障害を持った子どもに対しての配慮を実施するよう、民間企業との委託契約に盛り込んでほしい。また、過

度な費用負担が発生しないように、委託契約を締結してほしい。

委員

プラネタリウム空間においては、プラネタリウム機能を残し つつ、多目的に活用できるような設計をしていただきたい。

事務局

プラネタリウム以外での空間活用の意見があれば伺いたい。

委員

プロジェクションマッピングのような映像空間があると子 どもが喜ぶのではないか。

事務局

プラネタリウムを存続する場合、ただの機能更新だけでなく、利用者増加のためには、多用途に切り替えて使えるような 改修案を検討提案していく必要があると考えている。

建物全体の改修も予定しており、今後 20 年以上建物が存続 していく予定。少なくとも 20 年間使われることを見越して、 改修計画を立てていく必要がある。

委員

今回の改修は建物内のみか。建て替えは行わずに、建物の形は既存のままという認識か。

事務局

建物内部と屋外広場の改修を検討している。建物の建て替え は今のところ検討しておらず、既存施設の改修で対応する予 定。そのため、プラネタリウム等の面積拡大はできない。

委員

屋外広場・駐車場の敷地の拡大は検討していないか。

事務局

現状は既存の敷地の中で対応していく予定。

委員

暑さ対策として、ミストシャワーのような水が出る設備、も しくは日陰ができるようなシンボルツリーがあると良いので はないか。

事務局

職員一個人としては、土管広場の木は残したいと考えている。

委員

親としては、暑さ対策ができる空間であってほしい。デジタルデトックスできる空間にできないか。床が柔らかいと良い。 夏場に外で遊ぶのが難しい分、屋内の内装を自然風にできない か。飲食可能なスペースがあると中高生も集まりやすいのではないか。水遊びを屋内でできないか。

事務局

夏休み中の利用用途として暑さ対策で来る人が多いのは認識している。児童厚生施設なので利用料は取れないという縛りがある中で、シェルターとして機能できるような設備は確保していく必要があると考えている。

事務局

物の枠や予算は限られているので、全ての意見を実現することは出来ない・何かを諦めざるを得ないという認識は持っていただきたい。場合によっては、プラネタリウム機能の廃止という可能性もある。

議長

委員会が児童館改修整備基本構想の検討事項案について理 解したこととする。

6. その他

・会議全体に対する意見について

委員

資料を事前に郵送頂くことはできないか。当日資料を貰った だけでは読み込みが難しい。

事務局

次回以降事前に資料を送付できるよう準備する。

委員

次回の開催日は決まっているか。

事務局

詳細日時は未定。各位と日程の事前調整をできればと考えている。

7. 閉会